

小倉工業北辰会報

Vol. 83

<https://www.hokusin.net/>

発行：令和3年12月18日

ご挨拶



北辰会会長
 竈原 裕明
 (昭和42年 電子科卒)

会員の皆様、一昨年から2年に及ぶ新型コロナウイルスで日々大変な中お越しのことと存じます。この度のコロナ感染で亡くなりになられた方に哀悼の意を表しますとともに、感染など病床におられる方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、母校では昨年来コロナ感染防止対策を万全に行う中で、日々の教育活動が続いています。

この間、これまでに同窓の皆様のご支援により整備されてきたICT(情報教育)環境を活用、コロナ発生時から直ちに北辰会とPTAが連携した感染防止環境整備の全面支援が行われ母校の教育活動を支えています。

北辰会活動は、昨年に続き今年更に猛威を振るってきたコロナ感染防止のため、イベントを含めた活動・会合の自粛が続いています。会員の皆様へはホームページや会報を通じて取り組みの報告を差し上げています。

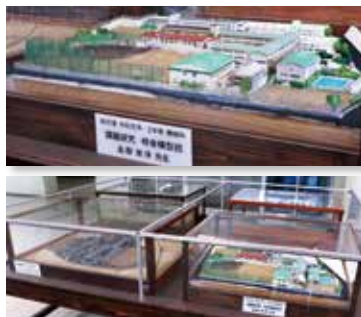
今後コロナの動きに注視しながら北辰会として皆様のご協力を得ながら母校を更に支えていきます。また、北辰会活動につきましても、コロナ感染防止を第一に学校の方針に歩調を合わせながらネット配信など可能な活動を継続していきます。来春以降、日常生活でのコロナ感染防止の対応が可能となり来年度北辰会総会・懇親会を行えることを強く期待しています。

北辰会会員の皆様はじめ関係各位のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。ご挨拶と

最新校舎模型完成！

創立120周年記念事業の一つとして、卒業生でもある金部栄洋先生が2年がかりで機械科生徒と共に製作してきた最新の校舎模型が完成し、この度校長室前に飾られました。

校長室前のロビーには、当時の模型部の先輩が製作した昭和27年製作の旧校舎模型(篠崎校舎)と昭和40年代半ば製作の現在地の白萩校舎の模型、更に平成3年に退職した宮川拓男先生が退職記念に製作し贈呈された当時の白萩校舎模型が飾られ、校舎の変遷を知る貴重な資料となりましたが、この度最新の校舎模型が完成したことで、明治・大正・昭和・平成、そして令和と120年以上にわたる本校の校舎が一堂に飾られることとなりました。それぞれの模型の筐体をそのまま生かし、今回そろった4つの校舎模型を新に一体化し特注で製作した外枠の中に置き、工業高校として1世紀以上にわたるものづくりを追求した学舎を在校生が見ることで、工業技術と共に歩んできた本校の歴史と伝統を体感し、勉学に励むことが出来る環境が更に整いました。



令和4年度 北辰会総会

日時：令和4年5月29日(日)

- 受付：14時から
- 総会：15時から
- 懇親会：16時30分から

会費：¥5,000

【当番幹事】
 平成9年卒
 平成10年卒
 平成21年卒
 平成22年卒



場所：小倉飯店 北九州市小倉北区堺町1-8-14
 TEL(093)521-8631

新型コロナウイルスの影響で延期する場合があります。
 その場合はHPでお知らせします。

第28回
北辰会オープンゴルフ大会

令和3年10月11日(月) 勝山御所カントリークラブに於いて92名が参加し、28回大会が開催されました。

昨年に続きコロナ禍の為、北辰会総会が中止となり、各支部の行事も殆ど取り止めとなり残念な状況となりましたが、このゴルフ大会だけは何とか開催にこぎつけました。

当日は、倉工の体育大会が1週間延期された為、参加を予定していた先生方15名が、キャンセルになりましたが、92名の方々に参加いただき盛大に開催する事ができました。参加者の皆様と広告を掲載していただいた皆様又当日ご協力下さいました方々に、厚く御礼申し上げます。

この大会の収益は、教育振興基金に寄付し母校の部活動やものづくりその他の支援に利用させていただきます。入賞者は次のとおりです。(敬称略)

●男性の部

- 1位 杉本勝幸(S27機械) 飛び賞15位~90位
 87エイジシユート (5飛び)
 2位 一木正明(S35電通) 大会賞28位
 3位 岩本哲也(S63電気) 佐藤千代美(一般)
 4位~10位 当日賞11位
 ベストグロス 三浦充生(一般)

●参加者全体

- 飛び賞15位~90位
 (5飛び)
 大会賞28位
 佐藤千代美(一般)
 当日賞11位
 三浦充生(一般)

- B B賞 竹本浩二(一般) 77
 高木正弘(一般)

●女性の部

- 1位 佐藤千代美(一般)
 2位 山本 歩(一般)
 3位 桧山きみ香(一般)
 ベストグロス 有森淳三 (H3電気)
 坪井麻美(一般) 95
 松井恵一(一般)
 小川清治(一般)
 村上節生(一般)
 橋本 悟(一般)
 篠原正孝 (S40電気)



ウィズコロナの経験を 進化に変えて



校長
中野 敏昭

日頃から北辰会の皆様には、本校教育に対してご理解とご支援を賜りお礼申し上げます。また、昨年度寄贈いただきました机上用飛沫防止シールドやオンライン学習環境整備等により計画的な教育活動を行うことができております。改めてお礼申し上げます。

本年度は「持続的に生徒等の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、学校運営を継続していく」という文部科学省の方針により、三密を避けたり、基本的な感染対策を徹底して授業や学校行事を行っています。また、部活動の大会等も無観客での実施や選手が会場に入る時間を指定したり、競技の採点基準を変更したりと、競技団体等ごとに感染防止のための様々な取り組みを行い実施されています。おかげさまで、本校生徒たちは出場機会をいただき陸上部の39年連続インターハイ出場をはじめ、ほとんどの運動部が県大会に進出するなど大きな成果をあげてくれました。工業の競技大会でも、ものづくりコンテスト福岡県大会においては、電子回路組み立て部門と化学分析部門で1、2位を独占しました。九州大会では電子回路組み立て部門で3位、化学分析部門では優勝し全国大会に進出いたしました。

夏休みに入る頃から新型コロナウイルスは急速に感染が拡大し、福岡県は7月28日から県独自のコロナ警報を発動、8月2日からのまん延防止等重点措置、8月20日からの緊急事態措置と約2ヶ月にわたり不要不急の外出自粛といった非常に厳しい行動を県民に対して要請しました。このような状況を踏まえて、県教育委員会からは県立高校に対して公式戦が直近に行われ

る部活動以外の活動禁止等の通知がありました。例年であれば夏休み中は運動部の気合いの入った声や吹奏楽部の熱心な練習音など活気ある校内ですが、ほとんどの部活動が活動中止となり静かな夏休みとなりました。

就職については、全国的には求人数が減って厳しい状況ではありましたが、本校に対する企業からの信頼は変わらず、例年どおりの求人がありました。就職試験に向けた取組では、夏休み中の登校は感染拡大が懸念されている状況でしたので、保護者の承諾を得た上で時間を制限して指導を行いました。様々な制約の中でも先生方の熱心な指導と生徒たちの頑張りにより10月29日に就職率100%を達成いたしました。

体育大会は緊急事態宣言下での練習が禁止されていきましたので、1週間繰り下げて開催いたしました。当日は午後から雨と強風の前報が出ていたもので2時間早めて実施しましたが、開会式から雨が降り始めました。生徒たちの続けさせてほしいという強い思いと先生方の懸命なグラウンド整備により最後まで実施することができました。また、オンライン中継では初めて1万人を超えるアクセスがあり、本校に対する関心の高さを感じました。チャットによる温かいご意見も多数いただきましたが、倉工体操で前後転を省略したことに対しては、「え、前転やらないの」「後転省略」と厳しいご指摘（？）もいただきました。箆原会長から「昔はすぶ濡れになっても全部やったことがある。」という話も伺いましたが、時代の違いということでご理解を頂ければと思っております。

3年生は昨年度修学旅行の行き先を台湾から国内のスキーに変更しましたが、直前でスキー修学旅行も中止となりました。しかし、本年度11月に2泊3日で鹿児島・長崎修学旅行を実施することができました。感染防止を考えて何かあれば緊急車両を用意するなど、様々な想定を踏まえて実現することができました。

ウィズコロナにより生徒の安全・安心や行事の在り方について検討を重ねてきましたが、オンラインの活用は教育の幅広げること到大変有効であると感じています。これらの経験を更に積み上げて、新たな進化につなげていきたいと考えています。

コロナ禍の中で唯一の学校行事

雨天の中、「体育大会」開催される！

春から新型コロナウイルスが猛威を振るう中、母校では、日々の学校生活で感染防止対策が取られ、様々な制約がなされる中で、教育活動が行われています。しかし、全校生徒が参加する学校行事は現在のコロナ禍では開催が難しくなかなかな行うことが出来ませんでした。しかし、今年も唯一の全校上げでの学校行事として令和3年度体育大会が10月16日に開催されました。

昨年に続きコロナ禍での体育大会となります。感染防止を第一にどのような形の大会を行うのか随分と検討され、開催時期を2週間ずらし、昨年同様に、開催時間も短縮、全体・各科の装飾はしない、無観客での実施、全体応援ではソーシャルディスタンスを確保など様々な対策が取られました。練習期間も1週間に短縮され、集中と密度のある大会期間となりました。

大会当日は、それまでの天候とは打って変わり悪天候、一気に寒くなり、大変な一日となりました。急遽当日の日程が変更され、開始時間が朝10時から開始となり、日暮れと共に行われていた花火は今回中止し、プログラムは雨の状態を見ながら短縮されることで実施、3時には終了する予定で開始されました。

曇り空の中、コロナ禍の中でも元気はつらつとした入場行進してく

る倉工生の姿は逞しいものでした。競技が進む中、雨が降り出し、風・雨、気温低下と、厳しい状態が続きました。しかし、母校後輩の皆さんは、誰一人として一糸乱れることなく、競技に集中していました。雨の中での倉工体操、徒競走では、雨で滑ってしまう事も度々起きましたが、苦勞しながら必死に参加していました。

時々雨がやむ中での体育大会は、昼を挟んで更にプログラムを短縮して2時過ぎに閉会式まで行い終了しました。花火のない、コロナ禍2年目の体育大会でしたが、在校生諸君の逞しさと、校長先生始め、先生方の努力には敬意を表さざるを得ません。

これまでの体育大会以上の経験をされ、母校の歴史に新たな1ページを飾ってくれました。



第21回高校生ものづくりコンテスト

全国大会（神奈川県）
化学分析部門 5位
（全国9地区より1名＋
開催県1名の計10名）
工業化学科3年 久保奈月



県内最速就職率100%達成 10月29日

今年度の求人状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年、求人を控えた企業から多く求人をいただき、求人企業数と求人数ともに増加しました。特に他校に見えない職種の多さでは、生徒にとって充分に選択できる状況でありました。しかし、受験倍率が増加し厳しい戦いになると予想されたため3年生は進路実現に向けて夏休み返上で努力を重ねてきました。

その結果、10月29日には企業就職希望者172名の全員の内定をいただき、いち早く就職率100%を達成することができました。

進学希望者においても現在、推薦入試試験等に向け努力しております。

この成果は、同窓の皆様の各企業や各職場でのご活躍と本校への温かいご支援によるところが大変大きいと感謝しています。さらには、先輩諸氏から引き継がれている倉工魂で、一人一人が高い進路意識を持って取り組んできた成果だと思います。本校職員は、今後もこの伝統を引継ぐべく在校生全員の進路実現に向け全職員で指導してまいります。

進路状況

〈就職希望者：172名〉	
内定者	172名
（県内79名、県外93名）内定率100%	
公務員	
北九州市技術	1名
自衛隊	2名
残	1名
進学希望者	
進学希望者	23名
合計	199名

12月1日現在

インターアクト部 JR九州から感謝状

インターアクト部は、毎月第3土曜日の朝6時から7時まで、小倉ロータリークラブの方とともに、小倉駅周辺の清掃をしています。人の動きが始まる前ということで、早朝の時間設定なのですが、朝起きるのはつらく、また冬場は暗く寒さが厳しい活動です。その活動を、昭和40年夏の創部当初から50年余りの長きにわたって継続しています。その長年の活動をJR九州が評価してくださいました。令和3年10月7日木曜日に小倉駅駅長、雲田昭慶様と小倉駅副駅長、川畑瑞穂様が来校され、視聴覚室にて中野校長と吉中教頭立会いのもと、インターアクト部員に対して感謝状と金一封を贈ってくださいました。

インターアクト部を代表して、感謝状と金一封をいただいた部長電気科2年高原真人君は、「この感謝状は、私たちの活動だけが評価されたのではなく、代々の先輩方の活動とロータリークラブの方の協力があってからだと思います。今後も小倉駅周辺の美化に貢献できるように精一杯頑張ります。」と挨拶をしました。



部活動成績

●陸上部

インターハイ出場 福島県
男子 4×100mリレー 予選4着
工業化学科3年 中村祐大・電子科3年 酒白大成・
機械科3年 今福郁斗・電子科3年 城崎滉青
男子 走高跳 電子科3年 城崎滉青 予選1m95
男子 三段跳 電子科3年 城崎滉青 4位入賞
予選1組 1位 15m71
決勝 4位 15m56
男子 棒高跳 電子科3年 齋藤和輝 4m60
男子 800m 電気科3年 中村陸人 予選3着 1:54.32
JOC ジュニアオリンピックカップ
U16 陸上競技大会 110mハードル
電気系1年 宇山隼太 予選3着

●野球部

福岡工一 小倉工 定期戦は新型コロナウイルスの影響で中止
全国高等学校野球選手権大会
2回戦 5-2 八幡高校
3回戦 10-3 古賀寛成館高校
4回戦 2-3 春日高校
九州地区高校野球大会
1回戦 7-1 星琳高校
2回戦 4-5 近畿大付属高校 延長10回

●空手道部

九州大会出場決定
男子個人組手 電気科3年 宮下 怜
女子個人組手 電気科3年 城田真凛
男子団体組手 3位
電気科2年 川上大輝・電気科2年 社川弘政・機械科2年 白川颯太・
電気系1年 松田海音・機械系1年 大井 奏
新人大会 九州大会出場決定
男子団体組手 3位

電気科2年 川上大輝・電気科2年 社川弘政
機械科2年 白川颯太・機械系1年 大井 奏
女子個人組手 2位 工化科2年 中村文乃
男子個人組手 3位 電気系1年 松田海音
女子個人組手 3位 電気系1年 坂口歩花

●ソフトテニス部

個人戦 機械科2年 松本敢太・機械科2年 御手洗翔介ペア
電子機械科2年 高橋 昂・電子機械科2年 黒田大暉ペア
機械科2年 黒田航暉・電子機械科2年 榊原龍吾ペア
団体戦 機械科2年 黒田航暉・電子機械科2年 黒田大暉
機械科2年 荷宮 慧・電子機械科2年 高橋 昂
機械科2年 松本敢太・電気科2年 永水啓太
機械科2年 御手洗翔介・機械系1年 福嶋力也

新人大会 県大会出場決定

個人戦 機械科2年 松本敢太・機械科2年 御手洗翔介ペア
電子機械科2年 高橋 昂・電子機械科2年 黒田大暉ペア
機械科2年 黒田航暉・電子機械科2年 榊原龍吾ペア
団体戦 機械科2年 黒田航暉・電子機械科2年 黒田大暉
機械科2年 荷宮 慧・電子機械科2年 高橋 昂
機械科2年 松本敢太・電気科2年 永水啓太
機械科2年 御手洗翔介・機械系1年 福嶋力也

個人戦 ベスト16

団体戦 準優勝

1回戦 小倉工 2-1 小倉南
2回戦 小倉工 2-1 北九州高専
準決勝 小倉工 2-1 青豊
決勝 小倉工 0-2 真鍋館

●水泳部

九州大会出場決定
新人戦 50m平泳ぎ 5位 電子科2年 宇都宮優介 32秒61
200mバタフライ 8位 機械科2年 福山航希 2分26秒70

定期演奏会のお知らせ

第16回定期演奏会は、2022年2月20日（日）13時30分開演
ウエルとばた大ホールに於いて行います。入場無料です。

会計報告

令和2年度北辰会決算書及び令和3年度予算案

(単位：円)

費 目		令和2年4月1日～令和3年3月31日				令和3年度予算額	摘 要
		予算額	決算額	対比増減	摘 要		
収入	前年度繰越金	406,814	406,814	0		336,680	
	同窓会費	2,300,000	1,914,000	386,000	957件	2,000,000	@2,000円
	新入生入会金	591,000	591,000	0	@3,000円×197名	564,000	@3,000円×188名
	在校生同窓会費	3,558,000	3,557,000	1,000	@500円×12ヶ月×1,2,3年	3,462,000	@500円×12ヶ月×1,2,3年
	預金利息	6	4	2	福銀4円	4	
	名簿販売金	45,000	0	45,000	0冊	50,000	@5,000円×10冊
	雑収入	199,180	2,000	197,180		87,316	
	合 計	7,100,000	6,470,818	629,182		6,500,000	
支出	支部還元金	50,000	25,000	25,000	支部活動支援費	50,000	支部活動支援費
	組織対策費	250,000	66,000	184,000	組織強化費用	200,000	組織活性化・組織強化費
	大名簿編集費	500,000	300,000	200,000	名簿積立金へ	500,000	名簿改訂積立金
	部活動後援費	1,000,000	1,000,000	0	部活動支援費	1,000,000	部活動支援費用
	事務手当	800,000	800,000	0	事務局長手当	600,000	事務局長手当
	人件費	1,500,000	1,594,260	△94,260	事務局パート代(交通費含)	1,500,000	事務局パート代
	印刷費	250,000	190,253	59,747	コピー機リース代	250,000	コピー機リース代・インク代等
	会報費	1,200,000	1,246,142	△46,142	北辰会報印刷、発送	1,200,000	北辰会報印刷費、発送費
	会議費	50,000	13,901	36,099	理事評議員会	50,000	理事評議員会・支部代表者会議
	通信費	200,000	190,583	9,417	電話代・領収書書代・案内等	200,000	電話代・会議通知送料・領収書書代等
	旅費交通費	400,000	1,400	398,600		350,000	支部総会等出席旅費・事務局交通費
	永年勤続表彰費	0	0	0		0	学校職員10年勤続者
	慶事費	150,000	0	150,000		100,000	各支部総会祝儀等
	産業教育振興会費	5,000	5,000	0	1口	5,000	産業教育等協賛費 年会費1口
	事務用品代	100,000	75,703	24,297	コピー用紙・封筒・文具類他	100,000	事務局事務用品等
	振替手数料	150,000	115,257	34,743	会費振替手数料	130,000	会費振替手数料等
	雑費	50,000	39,115	10,885	茶葉代他	50,000	茶葉代等
	事務局運営費	300,000	113,224	186,776	水道光熱費、電話リース代等	150,000	水道光熱費・清掃代・電話リース費用
	予備費	115,000	30,800	84,200	網戸工事代	35,000	
	北辰会長表彰費	30,000	27,500	2,500	生徒表彰記念品代	30,000	生徒表彰記念品代
	寄付	0	300,000	△300,000	基金へ	0	基金へ
	合 計	7,100,000	6,134,138	965,862		6,500,000	
	次年度繰越金		336,680				

基金会計(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	7,169,204	福岡ひびき信用金庫定期預金 7,100,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金 69,204円
預金利息	1,400	福岡ひびき信用金庫定期利息
寄付	300,000	令和2年度一般会計より
合 計	7,470,604	
次年度繰越金	7,470,604	福岡ひびき信用金庫定期預金 7,400,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金 70,604円

名簿積立金(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	3,476,735	福岡ひびき信用金庫定期預金 3,450,000円 福岡ひびき信用金庫普通預金 26,735円
名簿積立金	300,000	名簿引当金(令和2年改訂名簿編集費)
利息	501	利息
合 計	3,777,236	
引出合計	3,600,000	令和2年度改訂名簿編集費
次年度繰越金	177,236	福岡ひびき信用金庫普通預金 177,236円

令和2年～3年にご逝去された方々

ご逝去された方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。
(令和2年12月より令和3年11月までに連絡のあった方々)

旧職員 武谷 栄十	昭18電本 久保 恒男	昭26機 風間 竹男	昭29電 高橋 淳	昭33化 水野 哲夫	昭41電 古川 満朝
旧職員 原田 範夫	昭19機専 武谷 栄十	昭26電 実松健次郎	昭29電 武田 義寛	昭34電 内山 勝善	平18電子 吉竹 剛
旧職員 西田 正雄	昭20機1種 石田 光圀	昭27機 竹村 国利	昭29電 堀田浩二郎	昭34電通 徳光 康邦	平28電 白石ひとみ
旧職員 窪 真一	昭20機1種 林 義一	昭27電 小磯 政臣	昭29化 松枝 芳徳	昭35電 錦織 克己	
昭13機専 山田 幸作	昭20機1種 福屋末次郎	昭27電 富田 敬治	昭30機 田島 国雄	昭36化 古澤 正昭	
昭17機1種 寺原 陽朗	昭22電専 石田登規男	昭27電 山田潤之助	昭30機 樋口 義治	昭40化 西岡 進	
昭17機1種 南里 皓市	昭23機2種 武谷 栄十	昭29機 山下 直幸	昭30電 竹崎 鐘司	昭40電子 津波 勝一	
昭18機2種 船津 敏夫	昭24機 秦野 寛	昭29電 櫻木 哲磨	昭31電 神田 正	昭41機 渡邊 修一	

北辰会年会費と 教育振興基金 納入のお願い



新型コロナウイルス感染拡大により北辰会本部はもとより各支部も2年続けて総会が中止となりました。漸く収束の兆しが見えましたが、新たにオミクロン株ウイルスが世界中に蔓延する勢いを見せています。そのような現状ですが、北辰会運営の基盤であります年会費2,000円の納入と併せて教育振興基金へのご理解とご支援をお願い致します。
北辰会員の皆様方に於かれましては、感染対策に充分注意して新年を迎えられますよう祈念いたします。